

## 1. 教育計画

## 公衆衛生看護学

分野	専門分野 公衆衛生看護学	科目名	地域診断と事業立案
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	3年生
方法	講義、演習	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 斎藤 恵子 (28時間)		
実務経験	看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年		
学習目標	1. 公衆衛生看護の展開方法を理解する。 2. 事業計画立案における基本的な方法と看護職の役割を理解する。 3. 自治体の保健福祉計画の策定と予算の仕組みについて理解する。		
成績評価方法	筆記試験、出席状況		
使用テキスト	メヂカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支援技術		
参考文献	資料にて配布		
履修上の留意	この講義は、公衆衛生看護学実習Ⅱ・Ⅲとの整合性があります。		
講師からの メッセージ	「地域全体」を対象と捉えアセスメントを行います。地域で行われている「サロン（通いの場）」に参加し、参加者の声を集め、地域の健康課題を考え、その解決のための事業立案を行います。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	地域の理解	地域の捉え方、地域診断モデル	講義	
2	2	地域の理解	地域のサロン活動の現状、評価	講義	
3	2	地域サロンへの参加	参加者へインタビュー	演習	
4	2	地域サロンへの参加	参加者へインタビュー	演習	
5	2	地域活動のまとめ	地域サロン活動のまとめ、分析	演習	
6	2	地域活動のまとめ	地域サロン活動のまとめ、分析	演習	
7	2	共有会	地域サロン活動内容の共有、情報交換	演習	
8	2	地域活動の分析	地域サロン活動から地域診断へ	演習	
9	2	自治体の保健福祉対策	自治体の保健福祉対策の手順	講義	
10	2	健康課題抽出	地域診断から健康課題抽出へ	演習	
11	2	事業計画	健康課題から事業立案へ	演習	
12	2	予算編成	事業立案と予算編成	演習	
13	2	事業・予算査定	事業査定と予算査定	演習	
14	2	事業・予算査定	事業査定と予算査定	演習	
15	2	評価	筆記試験		